



目 次

1. 科学研究費及び受託研究費による計算機利用のお知らせ	1
2. 予算管理について	3
3. 平成8年度及び平成9年度利用申請受付のお知らせ	4
4. 年度末におけるデータセットの処置について	6
5. 計算機アクセス用電話番号の追加について	6
6. 端末サーバのISDN回線での64Kbps（同期）接続サービス 開始について	7
7. srialpop（TTY無手順接続での簡易電子メールソフト）の 運用について	8
8. 平成9年度公用データベース提供課題、公用データベース用 ソフトウェア開発課題募集のお知らせ	9
9. 平成9年度（前期）プログラムライブラリ開発計画募集のお知らせ	10

大型計算機センターWWWホームページ  
<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp>

1. 科学研究費及び受託研究費による計算機利用のお知らせ

科学研究費及び受託研究費によりセンターの計算機を利用されている方に、利用期限が近づきましたので、以下のことについて、十分注意してください。

1. 利用期限

科学研究費による計算機の利用・・・1月28日（火）または2月20日（木）

受託研究費　　　　　　　　　　”　　　　　　　　　　・・・2月20日（木）

2. ジョブの依頼

例年1，2月中はジョブが多く当該月内に処理できないことがありますので、科学研究費及び受託研究費による計算機利用で、特に長時間ジョブについては、早めに計算処理依頼を行ってください。

### 3. ジョブの出力

利用期限が2月20日(木)となっている科学研究費及び受託研究費のジョブで、利用期限当日までに入力されても期限内に処理できなかったジョブ(実行途中のジョブも含む)は、キャンセル処理をしますのでご了承ください。

なお、利用期限が1月28日(火)の科学研究費のジョブについては、強制出力を行いませんので、計算負担金額を1月末で確定する必要のある利用者は、必ず依頼したジョブを利用期限までに各自で出力まで行ってください。

(出力待ちの確認と対処方法)

#### a. TSSセッションによる確認と対処方法

LOGON コマンドでTSSセッションを開設後 STATUS コマンドで確認します。

```
READY
STATUS
KEQ56211I JOB A79999K#(TSU02290) IS EXECUTING ON THIS TERMINAL ....①
KEQ56192I JOB A79999KA(JOB01836) IS WAITING FOR OUTPUT ....②
KEQ56197I JOB A79999KB(JOB01853) IS WAITING FOR EXECUTION ....③
```

①は自セッションです。②は出力待ちのジョブです。③は実行待ちのジョブです。従って、②③のようなジョブがある場合は出力または消去する必要があります。このようなジョブが翌月に出力されると翌々月に請求されますので注意してください。上記の例の場合次のように入力して出力または消去します。③のように実行待ちのジョブは出力できませんので CANCEL コマンドで消去します。

```
READY
CANCEL A79999KA(JOB01836) PURGE .... 出力せずに消去します。
CANCEL A79999KB(JOB01853) PURGE .... 実行待ちジョブを消去します。
```

#### b. LPOUT (プリンタ出力用コンソール)による確認と対処方法

センター2階受付横またはオープン室に設置されたNLP, CLP横のコンソールへ行き、登録番号とパスワードを入力します。ジョブがある場合は“O”(出力)または“D”(消去)を入力します。

### 4. ジョブの負担金キャンセル

ジョブの負担金キャンセルは、科学研究費による利用で利用期限が1月28日(火)のものは1月31日(金)までに、利用期限が2月20日(木)のもの及び受託研究費による利用のものは2月21日(金)までに、当該計算結果を添えて2階受付またはシステム運用掛にキャンセル依頼を行ってください。

なお、連絡所からの利用者で上記期日までにキャンセル依頼が間に合わないと思われる方は、あらかじめシステム運用掛までご連絡ください。

### 5. 利用負担金の請求

科学研究費による1月分の利用負担金の請求は2月初旬に、2月分は2月末に請求処理を行います。

なお、上記研究による利用での利用負担金は、校費等での振替払いはできませんので利用にあたってはご注意ください。

システムで行っている予算管理では、予算(当初の利用予定金額-実利用金額)が1円でも残っ

ていればセッション、あるいはジョブを受け付けます。従って、結果的に予算オーバーとなる場合がありますので十分ご注意ください。

## 6. データセットの取扱い

利用期限切れまたは予算オーバーとなった登録番号のデータセットは、翌月の8日に消去しますので、必要なデータセットは各自で保存処理を行ってください。

なお、他登録番号(校費課題など)に移行するデータセットはアクセス権の設定が必要です。

MSPのデータセット ..... ADDSD, PERMIT コマンドで他登録番号に ALTER 権(リネームが可能)を与える。

UXPのデータセット ..... 他登録番号でアクセスできるように chmod コマンドで READ 権 r (ディレクトリは検索権 x も)を与える。

(システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307)

## 2. 予算管理について

例年、1～2月中は本センターへの計算処理依頼が最も多い時期になりますが、ジョブの増加に伴い、すでに申請時の予算額を超えている登録者が多くなっています。また、継続申請もまもなく始まります。そこで、利用者の予算額の取扱いについて、以下のとおりお知らせします。

従来、所属センターに申請する利用見込額は、第二センターの利用見込額も含めた総額を申請していただいております。第二センターへ登録した場合、所属センターの利用見込額は、その分だけ差し引かれた額となります。また、第二センターへ申請した利用見込額は減額できません。

次に実際の利用額が利用見込額を超えた場合の予算管理については原則として、

国公立学校校費 ..... 「警告」

※「警告」というのは、警告のメッセージが表示され、実際の利用額が利用見込額を超えた場合でも引き続き利用できることです。

科学研究費及び受託研究費等 ..... 「利用の打ち切り」

※「利用の打ち切り」というのは、実際の利用額が利用見込額を超えた場合自動的に利用できなくなることです。

と〔本センターではコマンド(CHARGE)により、利用者単位及び支払責任者単位で、利用負担金が確認できます。〕しますので、各利用者で十分周知し、ご注意ください。

なお、国公立学校校費で「利用の打ち切り」を希望される場合は本センター共同利用掛(ダイ

ヤルイン 092-642-2305)に申し出てください。

その他の注意すべき事項は、次のとおりです。

- ・ 打ち切り課題は打ち切り発生の翌月8日にファイル消去します。
- ・ 利用見込額の残額が1円でもあれば、ジョブは受付・実行します。
- ・ 科学研究費及び受託研究費の予算オーバー分の校費等での振替払いはできません。
- ・ 国公立学校校費の「警告」のメッセージは log on , login 並びに出力リストの最後に表示されますのでご注意ください。

- ・ ジョブ負担金は、ジョブを投入した時点ではなく、出力を含めて終了した時点で確定します。また、マスタストレージ負担金、およびデータベース負担金は月末に課金します。

(システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307)

### 3. 平成8年度及び平成9年度利用申請受付のお知らせ

#### I. 平成8年度利用申請の受付

本年度の利用申請(新規・追加)の受付期限は、2月28日(金)までです。なお、科学研究費による利用申請(新規・追加)の受付は、1月31日(金)で締切ります。

#### II. 平成9年度利用申請の受付

##### 1. 継続申請について

###### (1) 九大センターを「所属センター」としている場合

平成8年度に九大センターを所属センターとしている利用者には、「計算機利用申請書(継続用)」を1月下旬に送付しますので、引き続き利用を希望される方は、継続用申請書の説明を熟読の上、2月3日(月)から3月7日(金)までの間に九大センターで継続手続きを行ってください。

###### (2) 九大センターを「所属センター」とし、他センターを「第二センター」としている場合

上記(1)の継続の承認を受けたあとに、MSPの「SINSEI」コマンドで3月21日(金)までに第二センターへ継続手続きを行ってください。なお、東北大センターは3月31日(月)まで受付ますが、3月8日～3月19日の期間は、システム更新のため第二センターの受付はしません。また、阪大センターは3月17日(月)までとなっています。

###### (3) 九大センターを「第二センター」としている場合

所属センターで継続の承認を受けたあとに、所属センターの用意したコマンドで3月21日(金)までに九大センターへ継続手続きを行ってください。

##### 2. 新規・追加申請について

平成9年度新規・追加利用申請の受付開始は平成9年3月10日(月)からです。

なお、九大センター及び他センターの申請種類別受付期間は、次のとおりです。

九大センター 計算機利用申請(種類別)受付期間一覧表

申請種類別	所属センターとしての 受付期間	第二センターとしての 受付期間
平成8年度新規・追加	～H9. 2. 28	～H9. 2. 28
” 変更・取消	～H8年度最終運用日	～H8年度最終運用日
平成9年度への継続	H9. 2. 3～H9. 3. 7	H9. 2. 3～H9. 3. 21
平成9年度新規・追加	H9. 3. 10～	H9年度運用開始日～
” 変更・取消	H9年度運用開始日～	H9年度運用開始日～

他センター計算機利用申請（種類別）受付期間一覧表

センター名	申請種類別	所属センターとしての受付期間	第二センターとしての受付期間
北大 センター	H8年度新規・追加	～H9. 3. 28	～H9. 3. 28
	” 変更・取消	～H9. 3. 28	～H9. 3. 28
	H9年度への継続	H9. 2. 3～H9. 4. 15	H9. 2. 3～H9. 3. 21
	H9年度新規・追加	H9. 3. 3～	H9. 4. 1～
	” 変更・取消	H9. 4. 1～	H9. 4. 1～
東北大 センター	H8年度新規・追加	～H9. 3. 31	～H9. 3. 31
	” 変更・取消	～H9. 3. 31	～H9. 3. 31
	H9年度への継続	自動継続	H9. 2. 1～H9. 3. 31
	H9年度新規・追加	H9. 3. 1～	H9. 4. 1～
	” 変更・取消	H9. 4. 1～	H9. 4. 1～
東大 センター	H8年度新規・追加	～H9. 2. 28	～H9. 2. 28
	” 変更・取消	～H8年度最終運用日	～H8年度最終運用日
	H9年度への継続	H9. 1. 27～H9. 3. 12	H9. 2. 3～H9. 3. 21
	H9年度新規・追加	H9. 3. 17～	H9年度運用開始日～
	” 変更・取消	H9年度運用開始日～	H9年度運用開始日～
名大 センター	H8年度新規・追加	～H9. 2. 28	～H9. 2. 28
	” 変更・取消	～H9. 3. 28	～H9. 3. 28
	H9年度への継続	H9. 2. 3～	H9. 2. 3～H9. 3. 21
	H9年度新規・追加	H9. 2. 17～	H9. 4. 1～
	” 変更・取消	H9. 4. 1～	H9. 4. 1～
京大 センター	H8年度新規・追加	～H9. 2. 28	～H9. 2. 28
	” 変更・取消	～H8年度最終運用日	～H8年度最終運用日
	H9年度への継続	H9. 2. 3～H9. 3. 10	H9. 2. 3～H9. 3. 21
	H9年度新規・追加	H9. 3. 11～	H9年度運用開始日～
	” 変更・取消	H9年度運用開始日～	H9年度運用開始日～
阪大 センター	H8年度新規・追加	～H9. 2. 28	～H9. 2. 28
	” 変更・取消	～H9. 3. 17	～H9. 3. 17
	H9年度への継続	H9. 2. 3～H9. 3. 17	H9. 2. 3～H9. 3. 17
	H9年度新規・追加	H9. 3. 3～H9. 3. 17	H9. 4. 1～
	” 変更・取消	H9. 4. 1～	H9. 4. 1～
学情 センター	H8年度新規・追加	～H9. 2. 28	～H9. 2. 28
	” 変更・取消	～H9. 3. 28	～H9. 3. 28
	H9年度への継続	H9. 2. 3～H9. 3. 21	H9. 2. 3～H9. 3. 21
	H9年度新規・追加	H9. 3. 24～	H9. 4. 1～
	” 変更・取消	H9. 4. 1～	H9. 4. 1～

<注>東北大センター ①平成9年度への継続は、本センターを所属センターとする場合には、利用者からの計算機利用取消の申出がない限り自動継続の扱いとする。

②平成9年3月8日から3月20日までの期間は、汎用コンピュータシステム更新のため第二センターの受付はしない。

阪大センター スーパーコンピュータ更新に伴う入替作業並びに年度末処理のため、受付期限を早める。

なお、詳しくは各センターのセンターニュースを御覧ください。

(共同利用掛 ダイヤルイン 092-642-2305)

#### 4. 年度末におけるデータセットの処置について

平成8年度に継続申請がされていない登録番号下のデータセットは、以下のように4月中旬に消去しますのでその旨ご承知おきください。

必要なデータセットは、登録番号の利用期限切れ前までに磁気テープにバックアップするか、継続申請する他の登録番号下に移行してください。

継続申請がない場合の処理

##### ①MSP

- ・登録番号下のデータセットはすべて消去します。
- ・マストレージ(MSD)に登録している場合、MSDグループの代表者が年度更新をしていなければグループ全員のMSDのデータセットすべてを消去します。なお、MSDの登録は、特別に取り消し申請をしない限り、グループ代表者の登録番号が年度更新をした時点で自動的に継続します。

##### ②UXP

- ・UXP上とワークステーション上にある登録番号のディレクトリ下にあるファイルはすべて消去します。

(システム管理掛 ダイヤルイン 092-642-2308)

#### 5. 計算機アクセス用電話番号の追加について

平成9年2月3日(月)から、端末サーバのISDN交換回線でのダイヤルアップ接続用として、新たに64Kbps(同期)のサービスを開始いたします。また、アナログ回線での最高通信速度を28.8Kbpsから33.6Kbpsへアップいたします。ISDNでの同期接続を予定している方は、センター側の受けの機材との相性が悪い場合もありますので、購入される前にネットワーク掛にご相談ください。

以下に、これらのサービスを含めた計算機アクセス用電話番号の一覧を示します。

計算機アクセス用電話番号一覧

接続システム	通信速度	制御手順	アクセス電話番号
MSP	2400~14400 (V.32bis)	TTY無手順	092-642-4257
	19200 (ISDN交換回線)	TTY無手順	092-642-1052 サブアドレス 310
	300~9600 (V.32) (学情網アクセスポイント接続)	TTY無手順	別表のアクセスポイントに電話をかけ、この後 ?? NACISIS?? の表示に続いてアドレス9812000を入力
	300/1200 (第2種パケット交換)	TTY無手順	163-060-9521608
	300~19200 (INSパケット通信)	TTY無手順	1-4401-9521608
	2400	HDLC	092-642-4258
	19200 (ISDN交換回線)	HDLC	092-642-1052 サブアドレス 300

接続システム	通信速度	制御手順	アクセス電話番号
U X P 用 端末サーバ	64000 (ISDN交換回線)	PPP(同期)	092-642-4251
	2400~33600 (V.34)	TTY無手順 PPP(非同期)	092-642-4256
	9600~38400 (ISDN交換回線) 2400~14400 (V.32bis)	TTY無手順 PPP(非同期)	092-642-4250
	300~9600 (V.32) (学情網アクセスポイント接続)	TTY無手順	別表のアクセスポイントに電話をかけ、この後 ?? NACISIS?? の表示に続いてアドレス9817400を入力
	300~19200 (INSパケット通信)	TTY無手順	1-4401-9524311

#### 学情網アクセスポイント一覧

設置場所	電話番号	設置場所	電話番号
北海道大学	011-746-0608	大阪大学	06-878-9864
東北大学	022-268-7706	広島大学	0824-22-9353
学術情報センター	03-5395-1285	九州大学	092-632-5057
名古屋大学	052-781-5995		

(ネットワーク掛 ダイヤルイン 092-642-2309)

#### 6. 端末サーバのISDN回線での64kbps (同期) 接続サービス開始について

これまでアナログ回線での 28.8Kbps (非同期), ISDN 回線での 38.4Kbps (非同期) の接続サービスを行ってきましたが, 2月3日 (月) から ISDN 回線での 64Kbps (同期) の接続サービスを開始します. これまでの端末サーバでのサービスと異なり以下のような点で注意が必要です.

1. アクセス ISDN 電話番号 092-642-4251 です.  
発信側の電話回線は ISDN 回線でなければなりません.
2. 無手順接続サービスはありません.  
PPP によるダイヤルアップ IP 接続のみです.
3. ユーザ認証に UNIX ログイン認証ではなく, PAP を使います.  
PPP 接続では UNIX ログイン認証(スクリプトによるユーザ, パスワード交換)ではなく PAP (Password Authentication Protocol) を用います. 例えば, Windows95

でのダイヤルアップ接続初期画面でユーザ名とパスワードを入力しておくで PAP 認証を行います。

4. まだ、端末サーバ(kyu-ts) 上で pppreg コマンドを入力して PPP ユーザ登録を済ませていない方は無手順接続等で端末サーバにログインして登録を行ってください。
5. ユーザ側の IP アドレスはこれまで同様端末サーバから割り当てられます。
6. ユーザ側のパソコン端末は RS232C のインタフェース速度が 64Kbps 以上に設定できるものでなければなりません。
7. モデムではなく ISDN TA(ターミナルアダプタ) が必要です。PS232C ポートに接続する ISDN TA の場合、非同期・同期 PPP 変換をサポートするものが必要になります。また、当然端末とのインタフェース速度が 64Kbps 以上に設定できるものでなくてはなりません。受けの機材との相性が悪い場合もありますので、購入される場合は事前にネットワーク掛 (092-642-2309) にご相談ください。
8. 課金  
接続時間 1 分あたり 0.5 円の課金が行われます。

(ネットワーク掛 ダイヤルイン 092-642-2309)

#### 7. srialpop (TTY 無手順接続での簡易電子メールソフト) の運用について

2 月 3 日 (月) から、端末サーバ(kyu-ts) 上で srialpop の運用を開始いたします。

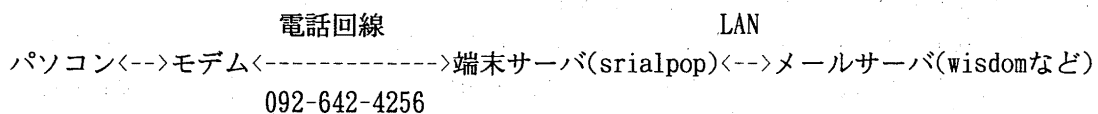
##### srialpop とは

LAN 接続されたパソコンでは、メールサーバ側に POP(Post Office Protocol) サーバをおけば、市販されているメールソフト (Winbiff, Eudora などの POP クライアント) を使って簡単にメールのやり取りができます。しかし、LAN に接続するには LAN ボードやソフトなどの購入が必要です。旧型のパソコン (例えば PC9801 シリーズなどで LAN 接続する予定がないもの) では上記のようなサービスは受けられません。

srialpop は、LAN に接続されていないパソコンでも電話回線を使って同様のサービスを行うものです。

##### 構成図

srialpop を使ってメールのやり取りをする場合の構成は次のようになります。





パソコンから srialpop 対応のメールプログラム(例えば vdmial )を起動すると、設定された情報にもとづいて端末サーバへ電話回線を介してログインします。ログインすると、srialpop を自動実行してメールサーバとパソコン間のメールの交換を行います。srialpop では、メールの送信・受信毎に電話回線の接続/切断を行いますので通話料を節約します。

#### 端末サーバ上での設定

端末サーバ上で自分のアカウントのホームディレクトリ下の .login ファイルに srialpop を記述します。設定方法は、端末サーバにログイン後以下のように入力するだけです。この設定は一度設定しておけば結構です。

```
kyu-ts% echo srialpop >> ~/.login
```

これにより端末サーバにログインすると必ず srialpop が起動されます。通常の接続で srialpop を終了したい場合は、exit を入力してください。

#### パソコン側の設定

srialpop 対応のプログラム vdmial を入手します。このプログラムはセンター 2 階のオープン機器室にも置いてありますが、anonymous-ftp による入手もできます。場所は以下の通りです。

```
PC98用 ftp.kyushu-u.ac.jp /pub/msdos/dmail/vdmial13.exe
```

入手後、ファイルを実行すると自動解凍します。その後の設定については解凍後に作成される DOC ディレクトリ下のファイルを参照してください。

#### メールサーバの設定上の注意

vdmial のメールサーバの設定では、kyu-cc(133.5.9.1)、wisdom(133.5.9.9) のいずれかを設定してください。

(ネットワーク掛 ダイヤルイン 092-642-2309)

### 8. 平成9年度公用データベース提供課題、公用データベース用ソフトウェア開発課題募集

#### のお知らせ

標記申請を下記のとおり受け付けます。公用データベース、公用データベース用ソフトウェア開発課題は、申請されたものの中からデータベース委員会で審議の上、決定されます。公用データベースと認められますと、開発、構築、維持に必要な利用負担金が一部または全額免除されます。

#### 記

1. 申請資格 本センター利用有資格者
2. 申請締切 平成9年2月28日(金)
3. 申請手続 所定の申請書に必要事項を記入の上、データベース室まで提出する。  
(申請書はデータベース室に用意してあります。)
4. 対象課題 広範囲の研究者により学術研究上必要とされ、継続的かつ頻繁な利用が見込まれるデータベース及びデータベース用ソフトウェア

(データベース室 ダイヤルイン 092-642-2310)

database@cc.kyushu-u.ac.jp

## 9. 平成9年度（前期）プログラムライブラリ開発計画募集のお知らせ

プログラムライブラリ開発計画募集要領（後述）に基づき、標記開発計画を下記のとおり募集します。多数の応募を歓迎致します。なお、後期分に関しては、センターが繁忙期に入ることから、多数の長大ジョブの実行が必要であると考えられる場合は、原則として前期に申請することをお願いします。

### 記

1. 応募資格           本センター利用有資格者
2. 応募締切           平成9年2月28日（金）
3. 応募手続           所定の申請書に必要事項を記入の上、連絡先まで提出する。
  - 申請書および募集要領は、ライブラリ室に用意してありますので、電話、メール等で請求して下さい。
  - 電子メールによる申請も可能です。下記 e-mail アドレスまで連絡をお願いします。折り返し募集要項、申請書の FORMAT をお送りします。  
連絡先：maxima@cc.kyushu-u.ac.jp  
研究開発部・牧嶋 直子 宛  
TEL：092-642-2297
4. 対象課題           a) 広く各分野で使われる可能性のあるプログラムの開発。  
                          b) ある専門分野に限られるが、その分野では広く使われる可能性のあるプログラムの開発。

なお、開発されたプログラムは、なるべく早い時期にセンターのライブラリプログラムとして登録および公開するものとしますが、これら開発に関する事項の詳細については、次項に示す募集要領を参照してください。

### プログラムライブラリ開発計画募集要領

1. 対象となる課題
  - a) 広く各分野で使われる可能性のあるプログラムの開発。
  - b) ある専門分野に限られるが、その分野では広く使われる可能性のあるプログラムの開発。

ただし、次のような課題については原則として認めない。

- i) 一般的な手法が確立されていなくて、研究的性格の強い課題。
- ii) 他センター等のプログラムの書替え・移植において、その作業が極めて容易であると考えられる課題。

2. 公募は年2回（前期，後期）とする。申請された課題は，締切の翌月のプログラムライブラリ委員会（以下，委員会）で審査する。ただし，開発に際し，多数の長大ジョブの実行が必要であると考えられる場合は，原則として前期に申請し，繁忙期に入る前（11月位）までに開発を終了するものとする。

前期締切：2月末日（開発開始は 4月1日予定）

後期締切：8月末日（開発開始は10月1日予定）

採用された課題は，センターニュースで広報する。

### 3. 開発者の義務

- i) 開発終了後，早い時期にプログラムライブラリとして登録および公開するものとする。
- ii) 利用者のための「利用の手引き」を作成する。これを終了報告書として委員会で審議する。
- iii) 開発したプログラムの概要あるいはその使用法をセンター広報に掲載する。

### 4. 開発に係る経費等

- i) 採用された課題に対して，ライブラリ開発用の登録番号を割当て，それに係る計算機利用負担金は，センターで負担するものとする。計算機利用負担金の限度額は，申請時の計算時間により別に定める。
- ii) 計算機利用負担金以外で開発に必要な旅費，雑費等は，この開発計画による負担の対象とはしないので留意すること。

### 5. 開発作業

- i) ライブラリ開発は年度毎（4月～翌年3月）とする。開発継続の場合には，十分な資料とともに継続申請書を提出する。
- ii) 開発継続の場合にも，完成した範囲内で登録手続きをとることが望ましい。
- iii) 同一課題での継続は，原則として3年までとする。

### 6. その他

- i) 申請書に不明な個所があったり，申請計算時間が過大であると思われる場合や，開発経過が不首尾であると考えられる場合は，委員会にて口頭説明を求めることがある。
- ii) サブルーチンまたは関数副プログラムのライブラリの場合，既に登録してあるものと呼び出し名が同一にならないように注意すること。
- iii) オンラインマニュアル（計算機に格納され利用可能なマニュアル）を用意することが望ましい。
- iv) 予算額の上限は100万円とする。

（ライブラリ室 ダイヤルイン 092-642-2295）

e-mail:f70029a@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp